

2025 年 7 月 吉日

株式会社シード・プランニング

【9/4 開催・参加費無料】希少疾患・難病の未来をともに歩むシンポジウム

～企業・医療・社会・患者のパートナーシップ～



〈企業・医療・社会・患者のパートナーシップ〉

希少疾患・難病の未来をともに歩むシンポジウム

9/4 THU
16:00~19:00

参加費無料

懇親会開催
・現地参加者のみの特典
・事前にお申込みください

近年のゲノム解析技術の進展により、希少疾患・難病の診断率が向上し、新薬開発も加速しています。一方で、診断の遅れや治療選択肢の不足などの課題は依然として深刻です。

本シンポジウムでは、最新の研究・医療・ビジネス動向を共有し、具体的な課題解決策を模索します。あわせて、マーケティング調査や企業・研究機関の連携を通じた新たなビジネス創出の可能性を探ります。

場所
株式会社シード・プランニング東京本社
(現地会場およびオンラインにて開催いたします)
〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル

対象
製薬企業、医療機器メーカー、医療従事者、研究者、行政担当者など

お申込みお問い合わせはこちら
URL: <https://www.seedplanning.co.jp/~rd-sympo/>
✉ rds-contact@seedplanning.co.jp
☎ 080-4574-2969
申し込み期限: 8月18日(月)

▼申し込みフォーム

株式会社シード・プランニング（本社：東京都文京区、代表取締役社長：梅田 佳夫）は 2025 年 9 月 4 日（木）に製薬企業、医療機器メーカー、医療従事者、研究者、行政担当者などを対象とした「希少疾患・難病の未来をともに歩むシンポジウム～企業・医療・社会・患者のパートナーシップ～」を開催します。

●シンポジウムお申込みフォーム

https://service.seedplanning.co.jp/event_manager/forms/index/211

※1 名様ずつでお申込み下さい。

◆希少疾患・難病の未来をともに歩むシンポジウムの背景と目的

近年のゲノム解析技術の進展により、希少疾患・難病の診断率が向上し、新薬開発も加速しています。

一方で、診断の遅れや治療選択肢の不足などの課題は依然として深刻です。

本シンポジウムでは、最新の研究・医療・ビジネス動向を共有し、具体的な課題解決策を模索します。あわせて、マーケティング調査や企業・研究機関の連携を通じた新たなビジネス創出の可能性を探ります。

◆開催概要

開催日・時間	2025 年 9 月 4 日（木） 16：00～19：00
主催	株式会社シード・プランニング
形式・会場	現地会場およびオンラインのハイブリッド形式 ※URL 等の詳細は別途参加者にお知らせします。 ※会場開催はシード・プランニング 8 階会議室（講演）、1 階ライブラリー（懇親会） （〒113-0034 東京都文京区湯島 3-19-11 湯島ファーストビル）
対象者	製薬企業、医療機器メーカー、医療従事者、研究者、行政担当者など
参加費	無料
お申し込み方法	以下のお申し込みフォームよりお願いします。 お申し込み期限：8 月 18 日（月） https://service.seedplanning.co.jp/event_manager/forms/index/211 ※1 名様ずつでお申し込み下さい。 ※懇親会は現地参加者のみの特典となります。 ※懇親会のご参加は事前にお申し込み下さい。

◆プログラム

16:00 開会の挨拶

一般社団法人 HMIC 代表／株式会社シード・プランニング顧問 藤川 和美氏

16 : 05 講演 1

「遺伝子治療が可能となった脊髄性筋萎縮症における進歩と新たな課題」

國立健康危機管理研究機構

国立国際医療センター 臨床ゲノム科 医長 荒川 玲子先生

16:50 講演 2

「希少疾患の当事者を対象とした調査研究の経験から」アカデミアの視点から実施した患者調査

大阪大学大学院医学系研究科 医の倫理と公共政策学 助教 磯野 萌子先生

17:35 休憩

17:45 講演 3

「調査データを“使える戦略”に変える方法」～希少疾患領域で顧客理解を成果につなげる仕組み～

広告代理店と市場調査会社の融合による新たな挑戦

株式会社メディカルレビュー社 ストラテジックプランニング事業部 峯堅城氏

株式会社シード・プランニング ヘルスケアリサーチ&コンサルティング シニアリサーチディレクター 米満
麻奈美

調査は希少疾患領域における“戦略の起点”。本講演では、広告代理店と調査会社がタッグを組み、調査を「伝える・動かす力」へと変えるアプローチをご紹介します

18:05 閉会の挨拶

株式会社メディカルレビュー社 ヘルスケアコミュニケーション事業部 クライアントサービス部 Executive

◆登壇者ご紹介

【講演 1】



荒川 玲子 先生

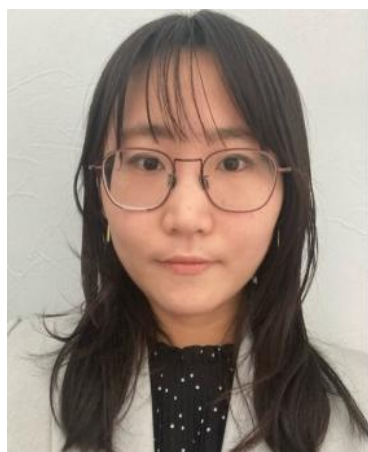
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 臨床ゲノム科 医長

学生ボランティアとして、脊髄性筋萎縮症の家族の会に参加し、難病治療へ挑戦することを決意し、小児科専門医、小児神経専門医、臨床遺伝専門医となった。

医学博士取得後、脊髄性筋萎縮症のバイオマーカー研究を行い、医師主導治験、国際共同治験の責任医師を務めてきた。

一般社団法人 SMA 家族の会 医療アドバイザー。

【講演 2】



磯野 萌子 先生

大阪大学大学院医学系研究科 医の倫理と公共政策学 助教

2018 年に大阪大学大学院医学部保健学科検査技術科学専攻を卒業、臨床検査技師免許を取得。その後、2019 年より現在の所属研究室にて研究をはじめ、2020 年に修士（公衆衛生学）、2023 年に博士（医学）を取得、2023 年 4 月より現職。主な研究テーマは、希少疾患を持つ患者が直面する心理社会的困難や医学研究への患者・市民参画。

近著に『ELSI 入門：先端科学技術と社会の諸相』（丸善出版）内での分担執筆「第八章 患者・市民参画：「なぜ」「どのように」患者・市民とともに研究を進めるのか」がある。

【講演 3】



峯 堅城 氏

株式会社メディカルレビュー社
ストラテジックプランニング事業部

医療用医薬品メーカーでの MR を経験後、医療用医薬品メーカー、対外診断用医薬品メーカー、医療用医療機器メーカーのプロダクトマネージャー、マーケティングダイレクターを経て現職。内・外資系企業のマーケティング業務では、数々の新薬ローンチ、戦略・アクションプランの立案から実行をマネジメント、薬事や品質管理や物流など関連部署との連携によるプロジェクトリードの経験を有する。

【講演 3】



米満 麻奈美

株式会社シード・プランニング

ヘルスケアリサーチ&コンサルティング シニアリサーチディレクター

医療分野において15年以上の市場調査・コンサルティング経験を有し、国内外の製薬企業・医療機器メーカー向けに市場調査の提案・設計から分析・提言まで調査全体をリード。これまでに外資系医療専門調査会社でプロジェクトマネジメントおよびモデレーションを経験し、欧米・アジアを対象としたグローバル調査にも多数携わる。近年は希少疾患領域のプロジェクトを中心に、ペイシェントジャーニー調査、製品売上予測、上市戦略立案、ワークショップのファシリテーションなど企業の意思決定支援に直結するリサーチを数多く手がける。



お問い合わせ

担当：飯島

E-mail : rds-contact@seedplanning.co.jp